

平成23年度一般会計補正予算説明資料

2 款 総務費

1 項 総務管理費

総務部県民課→事業実施：未来づくり推進局県民課（内線：7752）

1 目 一般管理費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 鳥取県民参画基本条例(仮称)制定事業	0	1,936	1,936				1,936	
トータルコスト	0	17,912	17,912	(補正に係る主な業務内容) 検討委員会の開催、県民への情報提供 関係機関との調整等				
従事する職員数	0.0人	2.0人	2.0人					
工程表の政策目標(指標)	県民参画基本条例の制定及び各種参画制度の運用							

事業内容の説明

1 事業の概要

県民に開かれた県政の礎を確かなものにするため、情報公開、県民アンケート、住民投票制度などの基本を定める県民参画基本条例制定に向けて検討を行う。

<事業の進め方>

県民参画のための条例であることから、条例案の作成段階から、県民に積極的に情報提供・PRを行い、条例制定に向けて県民機運を醸成し、理解を得ながら進めていく。

- ① 県民への情報提供（検討委員会での検討内容等の周知）
- ② 検討委員会への公募委員の参画（学識経験者、県内NPO関係者、公募委員等を予定）
- ③ 市町村との調整（住民投票制度の事前調整）
- ④ 庁内ワーキンググループの活用（庁内関係課）
- ⑤ 検討期間：概ね2年間（平成24年度末を目標）

※平成23年度中に中間とりまとめ、平成24年度中に県民フォーラム等を予定。

2 主な事業内容

区分	所要額	事業内容
鳥取県民参画基本条例(仮称)検討委員会の設置	1,831千円	役割：条例素案の作成・検討 委員構成：学識経験者、県内NPO関係者、公募委員等10名程度 回数：年度内に4回を予定 (目標期日までに全7回程度)
県民機運醸成(PR)	105千円	検討開始時点から積極的な情報提供・PRを行い、機運を醸成。 ・県政だより、とりネット、新聞広報等
計	1,936千円	

3 これまでの取組状況、改善点

- ・住民が直接的に県政に参画する機会・手段として、パブコメや県民アンケートなどを実施。
- ・しかし、いずれも法令に基づく制度ではなく、その実施は行政側の判断によっているところ。
- ・情報公開、パブコメ、県民アンケートなど従来の手法を県民参画の手法として条例に位置づけるとともに、より直接的な県民参画の手法として、新たに住民投票制度の導入を含めて検討する。